

平成26年度 門川町立門川小学校 自己評価書

学校の教育目標「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成」

平成26年度の重点目標〔 1 基礎学力・基本的な学習習慣の定着 2 基本的な生活習慣の定着 3 学校・家庭・地域が連携した教育の推進 〕

【 4段階評価： 4～期待以上 3～ほぼ期待通り 2～やや期待を下回る 1～改善を要する 】

重点目標	目標達成のための手段(評価指標)	具体的な取組・手立て	数値目標等	評 定		分析・考察・改善策等
				指標	総合	
1 基礎学力・基本的な学習習慣の定着	(1) 「しっかり教える じっくり考えさせる」授業の実践	○ 学習のめあてとまとめ(振り返り)の確実な設定	・授業におけるめあてとまとめの設定の実施状況：90%以上→[結果]めあて100%・まとめ90%○	3	2	○授業改善については、職員研修の効果もあり、職員に浸透してきている。 ○学習内容の未定着児童への補充指導については、パワーアップタイムの増設、少人数指導の充実等により、一定の成果が得られてきている。しかし、まだまだ不十分と捉えている教師も多いことから、内容のより一層の充実を図っていく必要がある。 △授業における学習習慣及び家庭学習の内容実の指導については、学年学級等により、やや温度差があるため、再度、実践事項を確認するとともに、指導の徹底を図る必要がある。 《参考データ》 *CRTにおける正答率の状況 級平均：国語[H25]67.9%→[H26]66.8% 算数[H25]69.6%→[H26]70.4% *CRTにおける3段階評定1の割合 級平均：国語[H25]10.3%→[H26]10.2% 算数[H25]17.0%→[H26]15.2% *授業での学習習慣の定着の状況：82% *宅習の改善の状況：86%
		○ 教える内容と考えさせる内容の重点化を図った授業の実践	・教える内容と考えさせる内容の重点化の実施状況：90%以上→[結果]90%○			
	(2) 授業における言語活動の充実	○ 授業における書く・説明する・話し合う活動の充実	・書く・説明する・話し合う活動の工夫の実施状況：90%以上→[結果]90%○	3		
	(3) 児童の学習の定着状況の見届けと補充指導の充実	○ 毎時間の授業における定着状況の確実な見届けの実施	・定着状況の見届けの実施状況：90%以上→[結果]91%○	2		
		○ 未定着児童に対する補充指導の充実	・未定着児童に対する補充指導の工夫の実施状況：90%以上→[結果]76%△			
(4) 授業における学習習慣の徹底	○ 話を聞く態度、姿勢、学習の準備等の指導の徹底	・話を聞く態度、姿勢、学習の準備等の指導の実施状況：90%以上→[結果]85%△	2			
(5) 家庭学習の習慣化と内容の充実	○ 授業との関連を図った宿題・課題の提示	・授業との関連を図った宿題・課題の提示の実施状況：90%以上→[結果]93%○	2			
	○ 家庭学習の手引き等を活用した宅習指導	・宅習指導の工夫の実施状況：80%以上→[結果]67%△				
2 基本的な生活習慣の定着	(6) 基本的な生活習慣の定着	○ あいさつ・廊下歩行・整とんの指導の徹底	・あいさつ・廊下歩行・整とんの指導の徹底の状況：90%以上 →[結果]あいさつ100%・廊下歩行100%・整理整とん94%○	2	2	○教師による常時指導のほか、委員会活動による取組、児童リーダーによる取組が定着し、一定の成果を上げてきている。 △学校外でのあいさつなど、より一層地域や家庭と連携を図っていく必要がある。 《参考データ》 *良くなっていると感じている割合(教師) ・あいさつ：69% ・廊下歩行：69% ・整とん：靴92%・トイレのスリッパ77%
		○ 家庭における規則正しい生活習慣の確立	・家庭における規則正しい生活習慣の働きかけの実施状況：90%以上→[結果]100%○			
3 学校・家庭・地域が連携した教育の推進	(7) 家庭・地域への積極的な情報発信と協力要請	○ 学校便り等による情報の積極的発信	・学校便りの月1回の発行→[結果]100%	3	3	○幼稚園・保育園との連携については、昨年度より内容の充実を図ることができた。 ○学校便りや各種会合への参加、スポーツ少年団への応援等を通して、相互理解は図られてきているを感じる。今後は、連携した取組を行っていくようにする。 ※次年度は、PTAにおいて、学力向上を図るための共通実践事項(家庭習・メディアコントロール・読書・地域行動)を設定し、学校と家庭が連携を図りながら取り組んでいく予定である。
		○ 地域・PTA等の各種会合における情報発信と協力の要請	・地域・PTA等の各種会合への管理職の参加→概ね達成			
	(8) 幼稚園・保育園、スポーツ少年団との情報交換と連携	○ 幼稚園・保育園との積極的な連携	・幼稚園・保育園との連絡会・交流会の実施→計画通り実施	3		
○ スポーツ少年団との情報交換及び連絡会の開催	・スポーツ少年団の応援参加→概ね達成 ・スポーツ少年団との連絡会の実施→未実施△					
校長所見	本年度は、上記の3つの重点を中心に取り組んできたが、一定の成果が得られたものがある反面、改善の余地のあるものも見られた。次年度は、県の「基礎学力定着指導実践推進地域」の取組が本格化するが、残された課題の解決とも関連があるため、より一層の指導の徹底及び家庭との連携の充実に努めていきたい。					